

2023 年度トピックス調査

2023 年（令和 5 年）10 月

「リクルートファッションに関する調査」

調査結果概要

調査の目的

一般社団法人日本衣料管理協会(以下、当協会)は、会員大学の協力のもとに T A (Textiles Advisor:衣料管理士)の養成課程の学生に、「衣料の使用実態調査」(取得・所持・使用の実態)を毎年実施しており、同時に話題性の高いテーマでトピックス調査を実施している。

現在、面接時にリクルートファッション以外の私服を指定する一部の繊維ファッション系企業の場合を除き、女子大生はいわゆるリクルートスーツを着用して就職活動を行っているケースが圧倒的に多い状況である。購入場所、購入金額の実態、またリクルートファッションに対する意識など、令和 4 年度は「リクルートファッションに関する調査」を行った。

本調査の結果を消費者データ、また、学術的資料等としてご活用いただき、今回の調査結果が消費者の衣生活の実態をうかがい知る一助となれば幸いである。

調査の概要

| | |
|-------|---|
| 調査対象者 | 日本衣料管理協会 会員大学に在籍する衣料管理士養成課程の女子学生 530 名 (平均年齢: 20.5 歳) |
| 調査方法 | 配票調査および託送調査 |
| 調査期間 | 2022 年(令和 4 年) 12 月末から 2023 年(令和 5 年) 1 月初旬(冬休み期間) |

調査内容

●フェイスシート

〔年齢、居住地の都道府県〕

●就職活動について

〔今後 1 年間の間の就職活動予定の有無、希望の就職先〕

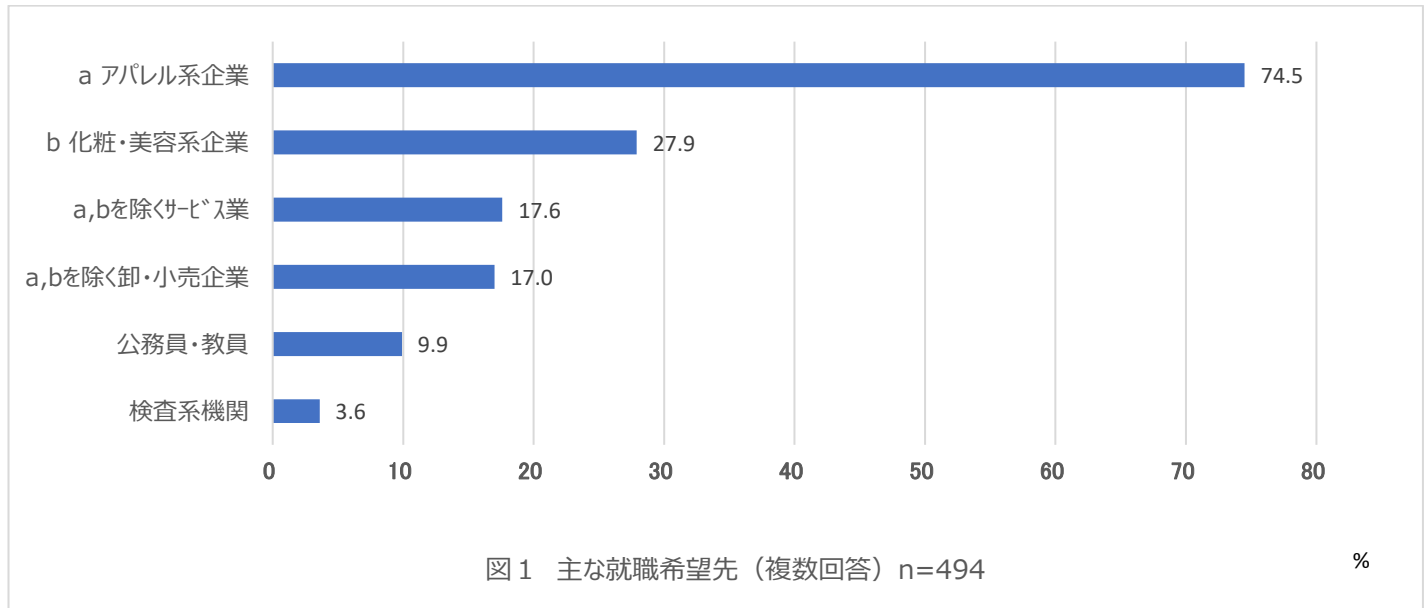
●リクルートファッションについて

〔リクルートファッションに希望すること、リクルートファッションの購入・入手経験の有無、購入・入手したアイテム、購入・入手金額、購入・入手先、購入時の留意事項〕

調査結果の概要

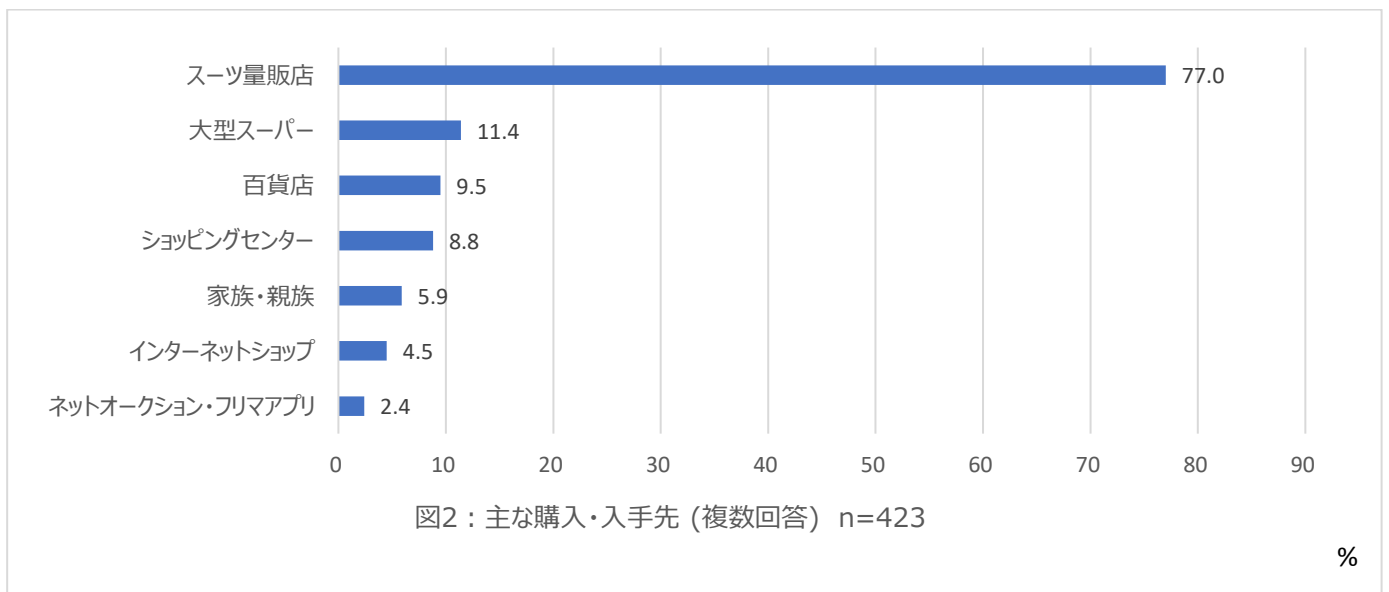
【1】就職希望先はアパレル企業がトップ

まず、TA 養成課程の女子大生に複数回答で希望する就職先を訪ねたところ、回答者の 74.5%がアパレル系企業を選んでいる。アパレル系の不人気がささやかれることもあるが、TA を目指す被服系の学生にとっては、その他を大きく引き離して第 1 位という結果であった。【図 1】



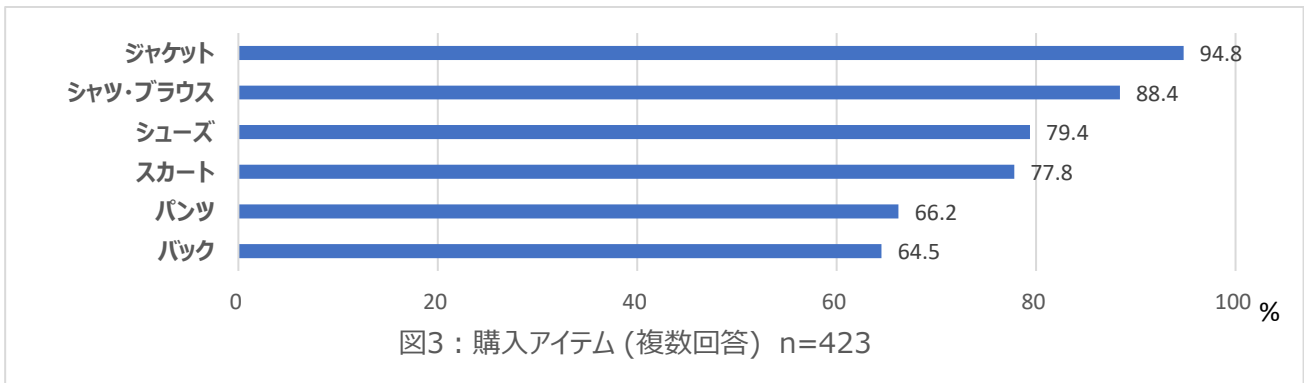
【2】リクルートファッションの購入先はスーツ量販店が中心

購入先は 77.0%とスーツ量販店に集中している。スーツ量販店は大学で就活スタイリングセミナー等を実施しており、サイズ展開も豊富である。【図 2】の上位の購入先に続き、家族・親族からの入手が 5.9%であり、インターネットショップは 4.5%、フリマアプリは 2.4%と低く、実店舗で自分にあったものを選んでいる様子が伺える。



【3】 トータルアイテムで購入する人が多い

購入アイテムとしては、ジャケットが94.8%と最も多く、シャツ・ブラウス88.4%、シューズ79.4%、スカート77.8%、パンツ66.2%、バッグ64.5%と、多くの方はトータルアイテムで購入している状況であった。【図3】

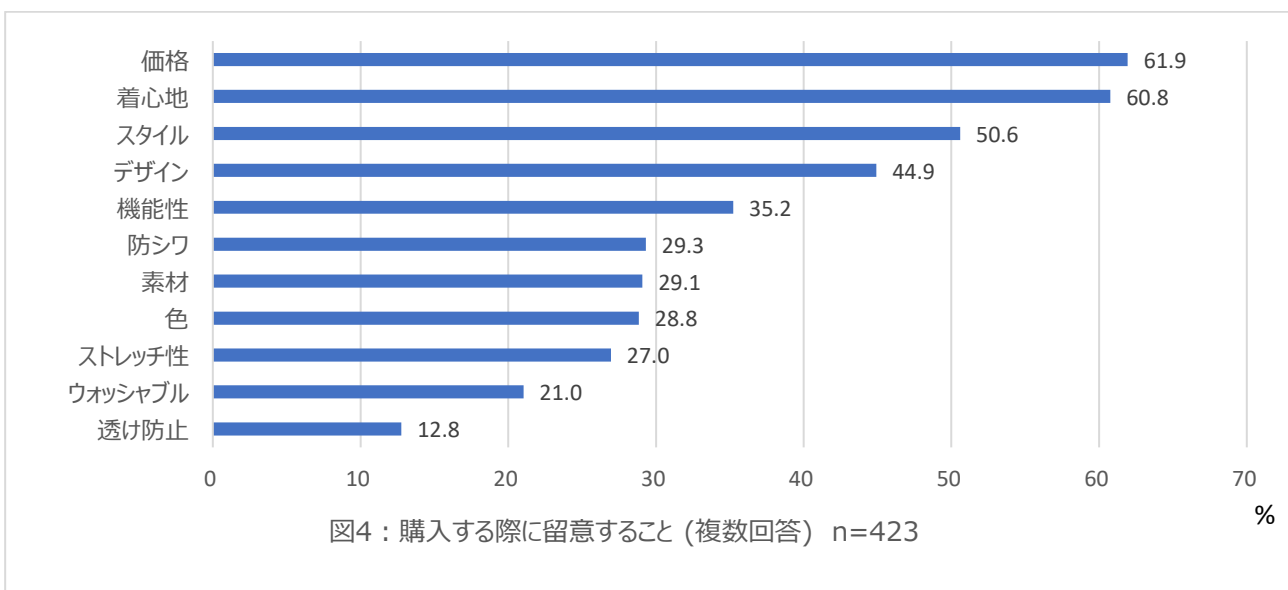


【4】 購入金額の総額平均は36,700円

リクルートファッションアイテムの購入・入手金額の平均は36,700円であった。上位から3万円～5万円未満37.6%、1万円～3万円未満が33.6%と続き、就職希望先との関連は見られなかった。ちなみに、百貨店で購入している人の平均値が42,300円、スーツ量販店で購入した総額の平均値は39,500円であった。スーツ量販店で購入する場合、金額から推定するとセット購入している人が多いようである。

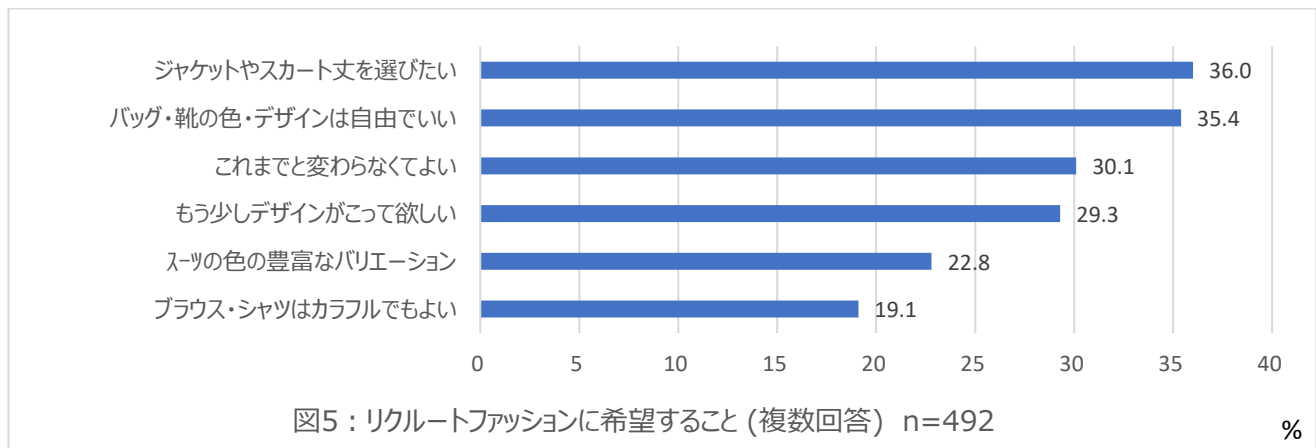
【5】 購入に際して価格と着心地を優先

女子大生がリクルートファッションを購入する際に、気に留めることは「価格」と「着心地」が1位、2位であった。その次に、「スタイル」「デザイン」と続く。「防シワ」「ストレッチ性」「ウォッシュابل」などの機能性は、あまり優先度が高くなかった。現在のリクルートファッションの商品では、すでに備わっているものが多いということも関係しているかもしれない。【図4】



【6】女子大生にとってリクルートファッションは制服に近い

リクルートファッションに希望することとして「ジャケットやスカート丈を選びたい」が36.9%と一番多く、「バッグ・靴の色・デザインは自由でいい」35.4%と続く。コーアディネートの自由度を上げたいという希望が上位にきたが、いずれの比率も30%台ということからしても、現状にとても大きな不満があるという状況ではなさそうである。また、続いて3位は「これまでと変わらなくてよい」が30.1%であった。【図5】



男子の場合は、先々、黒のリクルートスーツを喪服としても着用できるが、女子の場合は大学入学式・就活・入社式・新入社員研修までで、ほぼ着用機会を終える。

ヒアリングによれば、SNSで他の人が何を着ているか情報を得て、いわば就活の‘制服’に近いリクルートファッションが、周囲から浮かないようにしている傾向である。

調査結果の引用・転載、報告書に関する問い合わせ先

一般社団法人日本衣料管理協会 調査部会

TEL:03-3437-6416 FAX:03-3437-3194 ✉ jasta@mtb.biglobe.ne.jp